

WiSM のトラブルシューティングに関する FAQ

目次

概要

[Cisco 無線サービス モジュール \(WiSM \) とは何ですか。](#)

[WiSM モジュールを Cisco 統合サービス ルータ \(ISR \) と一緒に使用できますか。](#)

[Cisco WiSM と互換性のあるデバイスには何がありますか。](#)

[Cisco WiSM に関する詳細な情報はどこで入手できますか。](#)

[メッシュ アクセス ポイント \(AP \) は WiSM カードと互換性がありますか。](#)

[Cisco WiSM のインストール方法に関する説明はどこで入手できますか。](#)

[WiSM を工場出荷時のデフォルト設定に戻すにはどうすればよいですか。](#)

[1 つの Cisco WiSM モジュールが 2 つの WLAN コントローラで構成されているというのは本当ですか。](#)

[1 つの Radio Frequency \(RF \) グループ名のために 4.0.155.5 のファームウェアのバージョンが付いている WiSM Cisco 6500 シリーズ モジュールが設定しました自動 RF を使用するためにあり。コントローラは RF グループ リーダーとして RF グループでそれ自身を見る場合がありますが、何間違っています 2 人のコントローラに会う場合がありますか。](#)

[現在 WLAN を含まれている設定される 2 つの 6500 のコア スイッチ \(分かれるレイヤ2 \) が作成していますおよび両方ともコアごとの WiSM 1 つのブレードがあります。アクティブな側面として 1 コア \(WiSM \) およびバックアップとして他の WiSM を使用します。300 まで Lightweight アクセスポイント \(LAP \) を実行することを計画します無線クライアントを動作するために使用される。2 つの質問があります: a\) AP マネージャ アドレスはマネジメントインターフェイスとして別のサブネットである場合もありましたりまたは同じ サブネットでそれらあるはずですか。b\) 方法が異なるサブネットに複数の AP マネージャ インターフェイスを置くあり、まだワイヤレス IP 電話のための完全なローミング機能をあります \(アクティブ コールの損失なしで \) かどうか。](#)

[60 Lightweight アクセスポイント \(LAP \) を動作する 2 WiSMs があります。30 LAPs に WiSM 1 と登録してほしく、WiSM 2. に加入する他の 30 LAPs はどういうわけかこれ起こっていません。同じ WiSM のすべての LAPs レジスタ。WiSMs は両方とも同じ サブネットにあります。どのようにこれを解決しますか。](#)

[リンク集約 \(LAG \) 機能は Cisco WiSM でサポートされていますか。](#)

[Cisco WiSM と Cisco Catalyst 6500 スーパーバイザはどのようにして相互に通信するのですか。](#)

[WiSM カードのステータスを確認するにはどうしたらいいですか。設定内容をトラブルシューティングするにはどのようなコマンドが使用できますか。](#)

[設定をトラブルシューティングするにはどのような debug コマンドが有効ですか。](#)

[WiSM カードの LED のパターンは何を意味していますか。](#)

[Cisco WiSM をサポートするために最小限必要なソフトウェア要件には何がありますか。](#)

[Cisco WiSM モジュールが Catalyst 6500 に正しくインストールされているかどうかを調べるには、どのようにしたらよいですか。](#)

[Lightweight アクセス ポイント プロトコル \(LWAPP \) を実行しているアクセス ポイントの管理に 6500 WiSM カードを使用している場合、WiSM に不具合が発生したときにはどのようなことが起こりますか。管理機能だけでなく、全体が機能しなくなりますか。](#)

[WiSM ブレードでリンク集約 \(LAG \) をディセーブルにする方法はありますか。ドロップダウン](#)

メニューからは (デイセーブルがなく) イネーブルにすることしかできません。

WiSM カードは Cisco IOS ソフトウェアリリース 12.2(18)SXF2 が稼働している Catalyst 6500 でサポートされていることは理解しています。 Catalyst 6500 スイッチのアップグレード手順の説明はどこで入手できますか。

Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチのトラブルシューティングに関する情報はどこで入手できますか。

WiSM モジュールを Catalyst 6500 スイッチにインストールした後にオンラインにならない理由は何ですか。

2 台の 6500 シャーシ間でゲートウェイ ロード バランシング プロトコル (GLBP) を冗長プロトコルとして使用しているときに、両方のシャーシにフェールオーバーの目的で WiSM をインストールしたとします。いずれかの WiSM で接続またはシャーシに不具合が発生したとき、クライアントがもう一方の WiSM にアクセスできないコンバージェンス時間はどのくらいですか。

Cisco WiSM のパスワードを忘れてしまいました。 WiSM のパスワードをリセットするために使用できるパスワードの回復手順はありますか。

Lightweight アクセス ポイント プロトコル (LWAPP) モードに変換した Autonomous アクセス ポイントがいくつかあります。これらのアクセス ポイントと WiSM カードとの間で通信は行えますか。

ネットワーク上でファイアウォール サービス モジュール (FWSM) と WiSM モジュールを一緒に使用できますか。

VPN サービス モジュール (VPNSM) と Cisco WiSM の設定はどのようにして統合できますか。

WiSM コントローラ間で設定したモビリティ グループが思ったように機能しません。プライマリコントローラに障害が発生したとき、1 番目のコントローラに登録したアクセス ポイント (AP) が 2 番目のコントローラにフェールオーバーしません。原因としてどのようなものが考えられ、問題をどのように修正すればよいですか。

Catalyst 6500 スイッチのワイヤレスサービス モジュール (WiSMs) はホットスワップ対応ですか。

最良の方法は何 WiSM のサービス VLAN を設定するときにおけるありますか。

エラーメッセージ一定の間隔で受け取られます WiSM コントローラで。このエラーメッセージはなぜ受け取られますか。どのようにこのメッセージを取り扱いますか。

WiSM はハイブリッドリモート エッジ アクセス ポイント (H-REAP) クライアントのための RADIUS アカウンティング レコードを送信しません。 RADIUS アカウンティング統計は無線クライアントが H-REAP によって有効にされる WLAN に記録すると増分しません。 RADIUS 説明は非 H-REAP WLAN (同じアクセス ポイント) に接続する無線クライアントで動作します。これは、なぜですか。

WiSM ログは xx と同じような多くのメッセージを表示します: xx: xx: xx: xx: いくつかの無線クライアントが (EAP-FAST な セキュアなトンネリングによって拡張可能認証プロトコル適用範囲が広い認証によって[認証される]認証に特にそれら) 失敗する間、xx。これは、なぜですか。クライアントは DHCPサーバから AP グループ VLAN 機能が WiSM で有効になるとき IP アドレスを受け取りません。 dhcpd: DHCPDISCOVER xx: xx: xx: xx: xx: x.x.x.x xx: エラーメッセージは DHCPサーバで見られません。この理由として何が考えられますか。

内部 DHCPサーバで WiSM を設定しました。 WiSM が DHCPサーバとして機能する場合 WiSM の DHCP バインディングをクリアするコマンドとは何か。

ソフトウェアバージョンに WiSM をアップグレードすることを計画します。 WiSM をアップグレードするあらゆる推奨される手順がありますか。

WiSM のデフォルト syslog 機能とは何か。 WiSM で利用可能な ロギング オプションとは何か。 ファシリティ WiSM の local5 か local7 syslog メッセージのために設定することは可能性のあるですか。

WiSM ブレードは 6509 のハイブリッドモードをサポートしますまたはネイティブモードは WiSM を実行する唯一の方法ですか。

概要

このドキュメントでは、Wireless Services Module (WiSM; 無線サービス モジュール) のトラブルシューティングに関する FAQ について説明します。

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

Q. Cisco 無線サービス モジュール (WiSM) とは何ですか。

A. Cisco WiSM とは、Cisco Unified Wireless Network のコンポーネントの 1 つです。WiSM は業界で最も革新的で、統合化された、スケーラブルな無線ソリューションです。Cisco Catalyst 6500 シリーズの WiSM は、ビジネスクリティカルな Wireless LAN (WLAN; 無線 LAN) に対して、比類のないセキュリティ、可動性、冗長性、使い勝手の良さを備えています。Cisco WiSM は、Cisco Aironet(R) シリーズの Lightweight アクセス ポイント、Cisco Wireless Control System (WCS)、および Cisco Wireless Location Appliance と一緒に動作し、ミッション クリティカルな無線でのデータ、音声、ビデオ アプリケーションをサポートする、安全で統合化された無線ソリューションです。Cisco WiSM は、Catalyst 6500 シリーズ スイッチの 1 スロットを占有します。

Q. WiSM モジュールを Cisco 統合サービス ルータ (ISR) と一緒に使用できますか。

A. 使用できません。Cisco WiSM は Cisco ISR にはインストールできません。それらは Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチおよび Cisco Catalyst 6500 Supervisor エンジン 720 (すべての Supervisor Engine 720 はバージョン サポートされます) とだけ互換性があります。WiSM はまた Cisco IOS® ソフトウェア リリース 12.2(18)SXF5 だけ実行する 7600 人のルータ on Cisco サポートされます。

Cisco ISR には、Wireless LAN Controller Module (WLCM; 無線 LAN コントローラ モジュール) をインストールできます。WLCM の詳細については、『[Cisco WLAN コントローラ ネットワーク モジュール機能ガイド](#)』を参照してください。

Q. Cisco WiSM と互換性のあるデバイスには何がありますか。

A. Cisco WiSM をインストールする Catalyst のシャーシには、スーパーバイザ 720 モジュールが必要です。次の表に、Cisco WiSM 用にサポートされているスロットを示します。

スロット	6503-E	6504-E	6506	6509	6513
1-3	X	X	X	X	
4		X	X	X	
5-6			X	X	
7-8				X	
9				X	X
10-13					X

また、WiSM は、Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(18)SXF5 が稼働している Cisco 7600 ル

一々でもサポートされています。

Q. Cisco WiSM に関する詳細な情報はどこで入手できますか。

A. [Cisco Catalyst 6500 シリーズ ワイヤレスサービス モジュール Q&A](#) の Cisco WiSM に関する詳細を見つけることができます。

Q. メッシュ アクセス ポイント (AP) は WiSM カードと互換性がありますか。

A. あります。メッシュ AP は Lightweight Access Point Protocol (LWAPP; Lightweight アクセス ポイント プロトコル) をベースとして実行されるため、これらの AP と WiSM カードには互換性があります。一般的には、LWAPP に対応しているすべての AP は Cisco WiSM カードと互換性があります。

Q. Cisco WiSM のインストール方法に関する説明はどこで入手できますか。

A. 『[Catalyst 6500 シリーズ スイッチ無線サービス モジュール インストールと設定ガイド](#)』の「[WiSM のインストール](#)」セクションでは、Cisco WiSM をインストールする際に従う必要のある手順について説明しています。

Q. WiSM を工場出荷時のデフォルト設定に戻すにはどうすればよいですか。

A. WiSM コントローラを工場出荷時のデフォルトにリセットするには、次の手順を実行してください。

1. WiSM コントローラの CLI で `reset system` と入力します。
2. 設定への変更を保存する必要があるかどうか尋ねるプロンプトで Y か N.を入力して下さい。ユニット リブート。
3. ユーザ名をたずねられたら、`recover-config` と入力すると、工場出荷時のデフォルト設定に復元されます。Cisco WLAN コントローラがリブートして、次のメッセージが表示されます。
◦ Welcome to the Cisco WLAN Solution Wizard
Configuration Tool
4. これで、WiSM が工場出荷時のデフォルトにリセットされました。新しい設定を入力するには、設定ウィザードを使用してください。

Q. 1 つの Cisco WiSM モジュールが 2 つの WLAN コントローラで構成されているというのは本当ですか。

A. はい。Cisco WiSM は、2 つの Cisco 4404 コントローラで構成されています。1 つ目のコントローラを WiSM-A カードとし、2 つ目のコントローラを WiSM-B カードとします。インターフェイスと IP アドレスの割り当ては、それぞれのカードで別々に考慮する必要があります。WiSM-A では 150 のアクセス ポイントを管理します。また、WiSM-B では別の 150 のアクセス ポイントを管理します。これらのコントローラは、モビリティ グループで一緒にグループ化して、クラスタを構成できます。

Q. 1 つの Radio Frequency (RF) グループ名のために 4.0.155.5 のファームウェアのバージョンが付いている WiSM Cisco 6500 シリーズ モジュールが設定しました自動 RF を使用するためにあり。コントローラは RF グループ リーダーとして RF グループでそれ自身を見る場合がありますが、何間違っています 2 人のコント

ローラに会う場合がありませんか。

A. WiSM の各コントローラはそれらへのアクセスポイントが関連付けられる場合その時だけ他のグループを見ます。1つの可能な解決策は各コントローラへの1アクセスポイントを移動することです。コントローラが両方ともそれらへのアクセスポイントをそして関連付けてもらえば各コントローラは2人のコントローラを示し始めます。

Q. 現在 WLAN を含まれている設定される2つの6500のコアスイッチ(分かれるレイヤ2)が作成していますおよび両方ともコアごとのWiSM1つのブレードがあります。アクティブな側面として1コア(WiSM)およびバックアップとして他のWiSMを使用します。300までLightweightアクセスポイント(LAP)を実行することを計画します無線クライアントを動作するために使用される。2つの質問があります:a) AP マネージャアドレスはマネジメントインターフェイスとして別のサブネットである場合もありましたりまたは同じサブネットでそれらあるはずですか。b) 方法が異なるサブネットに複数のAP マネージャインターフェイスを置くあり、まだワイヤレスIP電話のための完全なローミング機能をあります(アクティブコールの損失なしで)か。

A. a) AP マネージャインターフェイス両方ともおよびマネジメントインターフェイスは同じサブネットである場合もあります。重要な事柄はマネジメントインターフェイスおよびAP マネージャインターフェイスがLAPsから到達可能でなければならないことです。通常、管理インターフェイスと同じVLANまたはIPサブネット上で設定されていますが、これは要件ではありません。

b) 複数のAP マネージャインターフェイスをLAPsの最大数をサポートするために設定してもらうときいいえ同じサブネットで、すべてのAP マネージャインターフェイスあるなります。ワイヤレスLANコントローラ(WLC)のLAPsおよびAP マネージャおよびマネジメントインターフェイス間のレイヤ3接続を必要とします。LAPsはまだ異なるサブネットであるために設定することができます。

Q. 60 Lightweight アクセスポイント(LAP)を動作する2WiSMsがあります。30LAPsにWiSM1と登録してほしく、WiSM2.に加入する他の30LAPsはどういうわけかこれ起こっていません。同じWiSMのすべてのLAPsレジスタ。WiSMsは両方とも同じサブネットにあります。どのようにこれを解決しますか。

A. 達するLAPがことのできる複数のコントローラがあるとき、LAPはコントローラIPアドレスのそれぞれにLightweight Access Point Protocol(LWAPP)ディスカバリ要求を送信します。ワイヤレスLANコントローラ(WLC)LWAPPディスカバリ応答では、WLCs埋め込みこの情報:

- 現在のLAPの負荷に関する情報(そのときWLCに加入しているLAPの数)
- LAPの容量
- WLCに接続されているワイヤレスクライアントの数

続いて、LAPは、負荷が最小のWLC(使用可能なLAPの容量が最大のWLC)への加入を試みます。さらに、LAPは、WLCに加入すると、モビリティグループ内の他のWLCのIPアドレスを加入したWLCから取得します。続いて、APは、モビリティグループ内の各WLCに対してLWAPPプライマリディスカバリ要求を送信します。WLCは、プライマリディスカバリ応答をAPに返します。プライマリディスカバリ応答には、WLCのタイプ、合計容量、現在のAPの負荷に関する情報が含まれます。WLCでAP Fallbackパラメータが有効になっている場合は、AP

Q. 設定をトラブルシューティングするにはどのような debug コマンドが有効ですか。

A. WiSM の設定のトラブルシューティングには、次の debug コマンドが便利です。

これらの debug コマンドは、ルータ (Sup720) の CLI から発行します。

- Router#debug wism wcp {data/errors/headers}
- Router#debug wism events

次の debug コマンドは、WiSM の CLI から直接発行できます。

- WiSM-A#debug wcp {packet/events}
- WiSM-A#debug wps

Q. WiSM カードの LED のパターンは何を意味していますか。

A. WiSM の前面パネルにある LED は、モジュールのステータスを表します。

Q. Cisco WiSM をサポートするために最小限必要なソフトウェア要件には何がありますか。

A. 次の表に、Cisco WiSM をサポートするのに必要な最小限のソフトウェアを示します。

Q. Cisco WiSM モジュールが Catalyst 6500 に正しくインストールされているかどうかを調べるには、どのようにしたらよいですか。

A. show module コマンドを使用すると、WiSM モジュールが Cisco Catalyst 6500 にインストールされているかどうかを確認できます。

次に例を示します。

```
cat6506#show module Mod Ports Card Type Model Serial No. -----  
----- 3 10 Wireless Service Module WS-SVC-WISM-1-K9  
SAD092504J8 4 48 48-port 10/100 mb RJ45 WS-X6148-45AF SAL08154UT3 5 2 Supervisor Engine 720  
(Active) WS-SUP720-3BXL SAL0913827E <snip> Mod Online Diag Status ----- 3  
Pass <<Check that this entry has a state of PASS>> 4 Pass 5 Pass
```

Q. Lightweight アクセス ポイント プロトコル (LWAPP) を実行しているアクセスポイントの管理に 6500 WiSM カードを使用している場合、WiSM に不具合が発生したときにはどのようなことが起こりますか。管理機能だけでなく、全体が機能しなくなりますか。

A. WiSM のブレードには 2 つのコントローラが搭載されています。、管理のポイントが 2 か所で提供されています。不具合が発生した場合でも、フェールオーバーできる別のコントローラがあります。

Q. WiSM ブレードでリンク集約 (LAG) をディセーブルにする方法はありますか。ドロップダウンメニューからは (ディセーブルがなく) イネーブルにすることしかできません。

A. WiSM は LAG モードでのみ動作します。これをディセーブルにすることはできません。コントローラは物理接続を検出する、ラグをそれに応じて加えられます。

Q. WiSM カードは Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(18)SXF2 が稼働している Catalyst 6500 でサポートされていることは理解しています。Catalyst 6500 スイッチのアップグレード手順の説明はどこで入手できますか。

A. 『[Catalyst 6000/6500 シリーズ スイッチでのソフトウェア イメージのアップグレード](#)』では、Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチのソフトウェア イメージをアップグレードする手順について、詳細に説明しています。

Q. Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチのトラブルシューティングに関する情報はどこで入手できますか。

A. 『[Cisco IOS システム ソフトウェアが稼働している Catalyst 6500/6000 シリーズ スイッチのハードウェアおよび共通問題のトラブルシューティング](#)』では、Cisco IOS システム ソフトウェアが稼働している Catalyst 6500/6000 スイッチのハードウェアや関連する一般的な問題のトラブルシューティングについて説明しています。

Q. WiSM モジュールを Catalyst 6500 スイッチにインストールした後にオンラインにならない理由は何ですか。

A. 『[Cisco IOS システム ソフトウェアが稼働している Catalyst 6500/6000 シリーズ スイッチのハードウェアおよび共通問題のトラブルシューティング](#)』の「[オンラインにならないモジュールや、Faulty/その他の状態を示すモジュールのトラブルシューティング](#)」セクションでは、いずれかのモジュールがオンラインにならない理由と、その問題の解決方法について説明しています。

Q. 2 台の 6500 シャーシ間でゲートウェイ ロード バランシング プロトコル (GLBP) を冗長プロトコルとして使用しているときに、両方のシャーシにフェールオーバーの目的で WiSM をインストールしたとします。いずれかの WiSM で接続またはシャーシに不具合が発生したとき、クライアントがもう一方の WiSM にアクセスできないコンバージェンス時間はどのくらいですか。

A. Lightweight Access Point Protocol (LWAPP; Lightweight アクセス ポイント プロトコル) のアクセス ポイントの平均的なフェールオーバー処理は 1 分程度ですが、ネットワークの設計によって変わります。1 分間の遅延が生じる理由は、Lightweight アクセス ポイントでは、セカンダリコントローラに加入するために、LWAPP の加入処理を実行する必要があるためです。

Q. Cisco WiSM のパスワードを忘れてしまいました。WiSM のパスワードをリセットするために使用できるパスワードの回復手順はありますか。

A. WiSM のパスワードをリセットするためには、WiSM をデフォルトの設定にリセットする必要があります。スタンドアロンのコントローラと同じ手順を実行します。コンソール ポートからアクセスして、コントローラをリブートし、システムの起動時にブートローダに切り替えます。

システムから 5 つのオプションが表示されます。最初に 5. Clear Configuration を選択します。これはパスワードをリセットできる唯一のオプションで、またその他のボックスを再設定する必要がありますことを意味します。次に、1. Run primary image (version 3.2.116.21) (active) を選択して、システムを再度起動します。次に例を示します。

Booting Primary Image...
Press <ESC> now for additional boot options...

***** External Console Active *****

Boot Options

Please choose an option from below:

1. Run primary image (version 3.2.116.21) (active)
2. Run backup image (version 3.1.87.0)
3. Manually update images
4. Change active boot image
5. Clear Configuration

Please enter your choice: 5

Please choose an option from below:

1. Run primary image (version 3.2.116.21) (active)
2. Run backup image (version 3.1.87.0)
3. Manually update images
4. Change active boot image
5. Clear Configuration

Please enter your choice: 1

Q. Lightweight アクセス ポイント プロトコル (LWAPP) モードに変換した Autonomous アクセス ポイントがいくつかあります。これらのアクセス ポイントと WiSM カードとの間で通信は行えますか。

A. できます。LWAPP に変換されたアクセス ポイントは、すべて WiSM カードに接続できます。

Q. ネットワーク上でファイアウォール サービス モジュール (FWSM) と WiSM モジュールを一緒に使用できますか。

A. はい。この構成はサポートされています。Cisco WiSM と FWSM を統合する方法については、[『Cisco WiSM と Firewall Service Module の統合』](#)を参照してください。

を探します。

Q. VPN サービス モジュール (VPNSM) と Cisco WiSM の設定はどのようにして統合できますか。

A. VPNSM は、既存のシスコ製品の VPN ポートフォリオをさらに拡張する、高パフォーマンスの VPN オプションとして導入されました。VPNSM は、Catalyst 6500 サービス モジュール ファミリの一部であり、Firewall Services Module (FWSM; ファイアウォール サービス モジュール)、Content Switching Module (CSM; コンテント スイッチング モジュール)、Intrusion Detection System Module (IDSM; 侵入検知システム モジュール)、Network Analysis Module (NAM; ネットワーク解析モジュール)、および Secure Socket Layer Module (SSL) で構成されています。

VPNSM と Cisco WiSM の設定を統合する方法については、[『Cisco WiSM と VPN Service Module の統合』](#)を参照してください。

Q. WiSM コントローラ間で設定したモビリティ グループが思ったように機能しま

せん。プライマリコントローラに障害が発生したとき、1番目のコントローラに登録したアクセスポイント (AP) が2番目のコントローラにフェールオーバーしません。原因としてどのようなものが考えられ、問題をどのように修正すればよいですか。

A. この問題の原因として最も考えられるのは、モビリティグループの設定が正しくないか不完全であることです。この問題を解決するには、次のように、WiSM モビリティグループを正しく設定する必要があります。

1. 設定されているモビリティグループの名前が、特定のモビリティグループに属するすべてのコントローラ上で同一である必要があります。モビリティグループの名前は、大文字小文字が区別されます。
2. 各コントローラで設定されているモビリティグループのメンバリストには、特定のモビリティグループのすべてのコントローラが記載されている必要があります。

これらの設定を行えば、フェールオーバーがシームレスに行われます。また、プライマリコントローラの状態が元に戻ったときには、事前に登録された AP がそのコントローラにフォールバックされます。

モビリティグループの詳細については、『[モビリティグループ](#)』の設定ドキュメントを参照してください。

Q. Catalyst 6500 スイッチのワイヤレスサービス モジュール (WiSMs) はホットスワップ対応ですか。

A. はい、意味する WiSMs はホットスワップ対応 ブレードです、スイッチことをを離れて動力を与えないで挿入され/取除くことができることを。Cisco Catalystシャーシは他の統合サービスモジュールに加えて1つ以上 WiSMs、Supervisor Engine 720 モジュール、冗長電源装置および冷却リソースを保持できます。モジュールは十分に冗長なバックプレーンを渡って通信します。これはホットスワップ対応機能および容易なサービスabilityを有効にします。

Q. 最良の方法は何 WiSM のサービス VLAN を設定するときにおけるありますか。

A. Supervisor Engine と WiSM の間でだけ通信するのにサービス VLAN が利用されています。

サービス VLAN を設定するとき使用する最良の方法の[スーパーバイザ 720](#)と詳細については[Cisco WiSM 間の設定通信](#)を参照して下さい。

さらに、これらはあなたへ WiSM のサービス VLAN を設定するときいくつかの最良の方法です:

- VLAN Trunking Protocol (VTP) が WiSM がインストールされているスイッチで設定されたら、VTP 設定からのサービス VLAN をフィルタリングして下さい。これはサービス VLAN が Supervisor Engine であると同じにインストールされる WiSM モジュール間の通信のためだけ切り替えなさいので、サービス VLAN トラフィックに WiSM ブレードが含まれているスイッチの外部でどこでも転送されてほしくないかもしれませんという理由によります。サービス VLAN が VTP からフィルタリングされない場合、実際にサービス VLAN トランキングし、それ故にトラフィックはローカルスイッチの外部で転送されます。
- WiSM があることだけサービス VLAN がシャーシにあることを推奨します。同じシャーシで多重 WiSM がある場合、WiSM これらのモジュールは同じ VLAN を共有できます。しかしそ

れらが別のシャーシにあれば、各シャーシは設定される自身のサービス VLAN を必要とします。

Q. エラーメッセージ一定の間隔で受け取られます WiSM コントローラで。このエラーメッセージはなぜ受け取られますか。どのようにこのメッセージを取り扱いますか。

A. このエラーメッセージが生成されるという複数の考えられる原因があります。WiSM の観点から、もっとも一般的な原因は Supervisor Engine のサービス ポートの誤ったコンフィギュレーションです。

WiSM の場合には、サービス ポートはスーパーバイザ 720 と WiSM 間の通信のためにもっぱら使用されます。

このエラーメッセージを取り払うためにこれらのステップを完了して下さい：

1. ネットワークにどこでもない Supervisor Engine の WiSM サービス ポートのための新しい VLAN を作成して下さい。
2. コントローラのサービス ポートに IP アドレスを割り当てるためにスーパーバイザ 720 の DHCP スコープ セットアップを作成して下さい。注: Catalyst WiSM のサービス ポートのための DHCP スコープを作成することを推奨します。また、セッション (セッション スロット X プロセス 1 または 2) または直接 WiSM にコンソール接続を行い、設定インターフェイス アドレス サービス ポート コマンドの静的な IP アドレスを設定 するためまたできます。
3. Supervisor Engine のコマンド **wism サービス VLAN 新しい VLAN ID** のこの新しく作成された VLAN に WiSM サービス ポートを割り当てて下さい。

この VLAN は Supervisor Engine が WiSM のサービス ポートと通信することができるように使用されます。ここに述べられるプロシージャを設定する方法の[スーパーバイザ 720 と](#)詳細については[Cisco WiSM 間の設定通信](#)を参照して下さい。

Cisco バグ ID [CSCsg59144](#) ([登録ユーザのみ](#)) はまたこのエラーメッセージと関連付けられます。

他の考えられる原因はこれが最初に別のスロットへ WiSM を移動することによって確認され、続くかどうか見る場合があるシャーシにモジュールのバックプレーン接続とあるかもしれません。時々、これはモジュールにおいての問題自体であるかもしれません。しかしこれらはまれな環境です。

Q. WiSM はハイブリッド リモート エッジ アクセス ポイント (H-REAP) クライアントのための RADIUS アカ운ティング レコードを送信しません。RADIUS アカ운ティング統計は無線クライアントが H-REAP によって有効にされる WLAN に記録すると増分しません。RADIUS 説明は非 H-REAP WLAN (同じアクセス ポイント) に接続する無線クライアントで動作します。これは、なぜですか。

A. これはアクセス ポイントがローカルでスイッチド サービス側識別 (SSID) で H-REAP で設定されるとき RADIUS アカ운ティング レコードが作成されない Cisco バグ ID [CSCsh64994](#) ([登録ユーザのみ](#)) が原因であるかもしれません。この不具合はコントローラ バージョン 4.0.217.0 で解決され、固定です。

Q. WiSM ログは `xx` と同じような多くのメッセージを表示します: `xx: xx: xx: xx:` いくつかの無線クライアントが (EAP-FAST な セキュアなトンネリングによって拡張可能認証プロトコル適用範囲が広い認証によって[認証される]認証に特にそれら) 失敗する間、`xx`。これは、なぜですか。

A. EAP-FAST のような認証方式は認証の 2 フェーズを経ます。

フェーズ 1 では、クライアントおよび認証、許可、アカウントिंग (AAA) サーバ 使用は互いを認証し、相互に認証されたトンネルを確立するためにアクセス 資格情報 (PAC) を保護しました。この PAC は AAAサーバによって EAP-FAST によって動的に提供され、管理されます。すなわち、認証の序盤はトンネルを確立するために一般的な匿名外部識別を使用します。

フェーズ 2 では、クライアント認証は確立されたトンネルで実行されます。クライアントはクライアント承認ポリシーを認証し、確立するためにオリジナルの ユーザ名およびパスワードを送信します。

この認証方式が認証の序盤にオリジナル ユーザネームを隠すので、コントローラに認証済みユーザ ユーザー一覧に正しいユーザ名を追加する方法がありません。従ってコントローラは匿名ユーザ名を使用します。

このエラーメッセージは Cisco バグ ID [CSCse53024](#) ([登録ユーザのみ](#)) が原因であるかもしれませんことを見る原因。

EAP-FAST な 認証種別に関する詳細については [EAP-FAST](#) 参照して下さい。

Q. クライアントは DHCPサーバから AP グループ VLAN 機能が WiSM で有効になるとき IP アドレスを受け取りません。 `dhcpd: DHCPDISCOVER xx: xx: xx: xx: xx: x.x.x.x` `xx:` DHCPサーバで見られません。この理由として何が考えられますか。

A. これは無線クライアントが WiSMs で有効になる AP グループ VLAN の DHCP によって割り当てられる IP アドレスを受け取ることができない Cisco バグ ID [CSCse00268](#) が原因であるかもしれません。この不具合に従って、現在利用できる回避策は実際にはない使用へ AP グループ 機能です。

Q. 内部 DHCPサーバで WiSM を設定しました。WISM が DHCPサーバとして機能する場合 WISM の DHCP バインディングをクリアするコマンドとは何か。

A. ワイヤレス LAN コントローラ バージョン 7.0.98 を使うと、クリア WLC の内部 DHCPサーバの `dhcp` リース今できます。これをするために、このコマンドを使用して下さい:

```
config dhcp clear-lease <all/IP Address>
```

次に例を示します。

```
config dhcp clear-lease all
```

Q. ソフトウェア バージョンに WiSM をアップグレードすることを計画します。WiSM をアップグレードするあらゆる推奨される 手順がありますか。

A. WiSM アップグレードは 4400 シリーズ コントローラの[アップグレード](#)に関連する同じプロシ

ー ज्याに従います。WiSM 単一 モジュールがそれで 2 人の 4400 人のコントローラが含まれているので、それぞれ WiSM 両方のコントローラをアップグレードする必要があります。またバージョン 4 または それ 以降にアップグレードすることを計画すればバージョン 4.0.217 である最新バージョンにアップグレードすることを推奨します。

Q. WiSM のデフォルト syslog 機能とは何か。 WiSM で利用可能な ロギング オプションとは何か。 ファシリティ WiSM の local5 か local7 syslog メッセージのために設定することは可能性のあるですか。

A. システムロギングのための WiSM の設定はデフォルトでディセーブルにされます。現在の syslog ステータスを表示するために **show syslog** を入力することができます。 **構成 syslog** を入力する場合、リモートIPアドレスかホスト名にそれからログを送信できます。 WiSM のためのロギング オプションはどの設定を選択するかにも全く依存しています。持っている唯一のロギング オプションは次のとおりです:

水平なメッセージ ログ:

- 重大な障害
- ソフトウェアエラー
- 認証かセキュリティエラー
- 予想外ソフトウェアイベント
- 重要なシステムイベント

WiSM の Local5 ファシリティは水平な重要なシステムイベント ログです。 デバッグメッセージである Local7 に WiSM ロギングファシリティとのオプションがありません。

Q. WiSM ブレードは 6509 のハイブリッドモードをサポートしますまたはネイティブモードは WiSM を実行する唯一の方法ですか。

A. WiSM ブレードはハイブリッドモードでサポートされないし、ネイティブモードはそれを 6509 シャーシではたらかせませ唯一の方法です。 それは少なくとも Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(18)SXF2 およびそれ以降を必要とします。

関連情報

- [Cisco Catalyst 6500 シリーズ ワイヤレス サービス モジュール](#)
- [Catalyst 6500 シリーズ Wireless Services Module インストールと設定ガイド](#)
- [Cisco Catalyst 6500 シリーズ ワイヤレスサービス モジュール Q&A](#)
- [Cisco Wireless Services Module と Wireless Control System の設定](#)
- [ワイヤレスに関するサポート ページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)